

PROFILE

森 美佳 (ソプラノ)

北斗高等学校にて音楽の安島恵子先生と出会い声楽の道を志す。

国立音楽大学声楽科卒業後、ウィーンへ留学。Prayner Konservatorium V.Balia 氏のもとで研鑽を積み、数々のコンサートに出演。中でもシュトラウスの歌曲は音楽性と歌声を高く評価された。また、サックスのMALTAプロデュース『天女音楽米子祭』、中国陸上協会主催の“東レ杯”上海国際マラソン、鑑真記念マラソン前夜祭などゲスト出演も多い。

2006年3月に“ウィーン、わが夢の街”(DCVA-21003)をDisc classicaより発売。銀座ヤマハ本店で行われた発売記念コンサートをはじめ各地で好評を得る。レコード芸術でも取り上げられテレビ、ラジオなどの出演も数多い。2008年には、NYのカーネギーホールコンサートに出演し柔らかい声と、言葉を繊細に美しく歌い上げいずれも高く評価される。

日本演奏連盟会員 二期会所属

オフィシャル・ウェブ・サイト：<http://www.mika-mori.com/>



竹村浄子 (ピアノ)

東京都立芸術高等学校音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院修士課程修了。大学在学中に「安宅賞」を受賞。大学院ピアノ科を首席で修了、「クロイツァー賞」を受賞。

第60回日本音楽コンクール(NHK、毎日新聞主催)／ピアノ部門において第3位入賞。

第40回マリア・カナルス国際音楽コンクール／ピアノ部門において第3位入賞、ならびに審査員特別賞受賞。

第13回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいてディプロマ取得。

東京シティフィルハーモニック管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団などオーケストラとの協演も数多い。室内楽、歌曲伴奏、二台ピアノも手掛け、これまでに共演した演奏家は多数、幅広いレパートリーをもつ。各地で多種多様なコンサートに出演する傍ら、病院、支援学校などでの訪問コンサートも積極的に行っている。(財)地域創造音楽活性化事業登録アーティスト、フコク生命パートナー・アーティスト。

CDアルバムは、最も力を注いでいるシューマンの作品を収めた〈竹村浄子プレイズ・シューマン〉が2枚それぞれEMIより、〈祈り〜グルダのアリア〉がディスク・クラシカ・ジャパンよりリリース他、歌曲伴奏でも数枚収録。

また昨年シューマン生誕200年記念リサイタル「シューマン〜愛と生涯」の二公演に出演し、各方面から高い評価を受けた。

「温かく透明な音色で作曲家の心象を描き出すピアニスト」と評され幅広く活躍している。

オフィシャル・ウェブ・サイト：<http://www.yy.ale.co.jp/johko-t/>